

令和3年度 1学年『異分野融合サイエンス』A 期第2回(7/8 実施)生徒アンケート自由記述

Q16 参加した感想を、自由に書いてください。

① 地域振興とデータサイエンス

- ・特に後半に行った聞き込み調査が印象に残っている。何回も断られたりしたけど、粘り強く頑張ってメンタルが鍛えられた気がする。
- ・道の駅米沢の雰囲気が良かったので、もっと発展してほしいなと思った。
- ・道の駅でフィールドワークができ、貴重な体験だった。②
- ・実際に現場に行って実物を見ることができて良かった。
- ・今後の活動で必要になりそうな事や、前回の活動で出た疑問について、今回のフィールドワークを通じて学べた。実際に自分の目で確かめて体感できて楽しかった。

② 文化と歴史の科学

- ・人文学について新たな事を知って、自分の進路に繋がれそうになって良かった。
- ・今回は記憶についてのお話を聞いて、納得出来たり不思議に思ったりしたものがあって、しっかりまとめて、次に繋がられるようにしたい。
- ・動画などがあって非常に楽しみながら講義を受けることができた。見ていて楽しかった。心理学を学ぶ事で行動が見透かされるかと思っていた。自分も知らぬ間に心理に引っ掛かっていて驚いた。身の周りがあることを感じて、身近にあると気づかされた。
- ・脳が様々な原因により、間違っ事を記憶してしまうのが面白いと思った。
- ・心理学について学べて面白かった。②
- ・心理学は、自分の興味のある学問だったので非常に面白い講義だった。進路の方向にも加えてみようと感じた。②
- ・心理学という、人に身近な考え方を知れて良かった。今日知ったことを友達に試したり、自分の勉強に活かしたりしていきたい。
- ・あまり心理学に興味はなかったが、今回受講してとても興味がわいた。後付けや嘘の記憶のエラーの話が特に面白かった。
- ・考えてみると自分にも当てはまっているものがいくつかあり、心理学が面白いと感じた。次のFSも楽しみになった。
- ・心理学に対する興味がさらにわいた。③
- ・人文学のコースだけど、サイエンスに深く関連していると感じた。間違いのビデオが面白かった。
- ・普段聞けないような話を聞くことができたので、良い経験になった。
- ・日常の例を用いたり、実際に体験したりして講義が楽しかった。
- ・自分の記憶はあまり正確じゃないと思った。
- ・心理学でも、認知心理学という実験心理学があったので、びっくりした。内容を知ると、人間の頭は不思議だと思った。
- ・人の記憶や行動についてとても興味を持つことができた。
- ・私には今入院している祖母がいるので、認知心理学の事を知ることが出来て良かった。
- ・心理学には以前から興味があったので、専門的な事を深く知れてよかった。
- ・認知心理学の事だけでなく、山形大学についても詳しく学べたので、将来の選択の幅を広げるといううえで、とても良い機会になった。

- ・認知心理学とはどのようなものかを知ることができたし、人が記憶などでエラーを起こしてしまうというのは自分も実際にあると思うので、怖いと思った。冤罪などは、目撃者の証言だけを頼りにして行うのもあまりいい事ではないのかなとも思った。
- ・普通自分が感じている事や、行動していることにどんな意味があって、どのように生じているのかを考える事が出来てとても楽しかった。

③ 教育の科学

- ・難しさを理解した。
- ・実際に模擬授業の内容を考えるのが難しかった。班の人と試行錯誤して授業内容を考えたので、次回は上手く進められるように頑張りたいと思う。
- ・小学生になりきって考えたり、どこで躓くかを考えたりすることが難しかった。②
- ・今回はスムーズにいく前提で授業をやってみた。だが、本番は何か止まるところがあると思うので、臨機応変にしていきたい。
- ・工夫する力がついて良かった。
- ・指導案を作るのがこんなに難しいなんて思わなかった。
- ・筋道を立てて、相手が分かりやすいように考える事ができた。
- ・友達と協力しながらできて楽しかった！②
- ・一つ授業を作るのも大変だと思った。
- ・1コマの授業での時間の使い方を考えるのが難しかった。
- ・授業の構成や内容、説明の仕方を班員と考える事で、相手を一番に考えた授業について深く学ぶ事ができた。

④ 栄養の科学

- ・今までは塩の摂取量について考える機会はあまりなかった。講話を聞いてこれから少しでも意識しようと思うことができたので良かった。③
- ・塩分を多量摂取してしまう事による身体に起こりうる危険を知れて良かった。米沢市全体で「減塩」の取り組みをしている事を初めて知り、大学生が作ったお弁当を食べてみたいと思ったし、将来栄養についてより深く学びたいと感じた。
- ・あまり考えたことのなかったテーマだったが、私たちの生活に密接に関わっていると感じた。
- ・自分の身近で栄養のために取り組んでいたことを知って、自分ももっと食生活を見直そうと思った。
- ・今回の講義は、サイエンスというよりも地域振興やコミュニティに重点が置かれていて面白いと思った。実際に血圧とはどういった要素で決定し、それがどのような影響をもたらすのかより知りたくなった。
- ・減塩について広く知れてよかった。本日の内容を今後の生活に活かしていきたい。
- ・自分の生活の中で気を付けるべきことや、周りにこうしてほしいなどの対策の具体的な方法を知れた。

⑤ スポーツ・保健とライフサイエンス

- ・将来に向けてとてもためになった。
- ・今活躍している選手などの話があって、面白かった。

- ・今回の講義も今後の生活について考える事ができ、また楽しむことが出来て良かった。

⑥ 機械・エネルギー工学と社会

- ・有機 EL は米沢がもっと誇っていいものだという事が実感できた。また、何気なく使っていたものでも、すごい技術が使われているという事が分かった。
- ・今回の内容は自分の興味のある分野であり、とても楽しみながら講座を受けることが出来て良かった。
- ・今回は米沢で研究が盛んな有機 EL の現状や、問題点を知ることができた。今後有機 EL の重要度はどんどん増していくと思うので、様々な活用法や可能性を知っていきたい。
- ・有機 EL の活用されている場面が、思ったよりも多くて興味が湧いた。スマート未来ハウスを機会があったら見学してみたいと思った。
- ・このような機会がなければ、聞くことの出来ない貴重な講義だった。自分の知識を広めることができたと思う。
- ・今まで知らなかった実態を知ることができてよかった。
- ・未来を垣間見たような気がする。
- ・とても難しかった。しかし、それが面白くまた探究欲が高まった。とても良い経験になった。
- ・有機 EL についてよく知ることができた。次回の FS も頑張りたいと思う。
- ・今回の講義では、機械工学と社会課題との繋がりを感じることが出来る経験となり、良かった。
- ・今回の講話で、有機 EL を使う事の利点、これからの社会で役立つためのエネルギーがどうなるか、どう扱っていくべきなのかを知れて良かった。

⑦ 都市デザインと工学

- ・今回は前回よりも都市デザインと科学が関連していて、結びつきを意識できた。
- ・私たちが住みやすく生きるためには、サイエンスが大きくかかわっていて、これからの世の中にとっても必要だと思った。米沢の将来もより良くなるように、しっかりサイエンスを学習したい。
- ・身近な町について考える事ができた。緑の効果や配置について、知ることが出来て良かった。

⑧ マテリアルサイエンスと人間社会

- ・実験によって、その実験したモノの新たな情報を得たことが楽しかった。使った事のない実験器具も出てきて、とてもワクワクした。
- ・実際に実験を通して鉛毒水を調べる事で、鉛毒水の危険性をより身近に感じる事ができた。非常に貴重な経験をすることが出来たと思う。
- ・実験が楽しかったし、興味が以前より強くなった。楽しい研修だった。ありがとうございました。
- ・初めて使う器具や慣れない数式があつて大変だったが、何とかできて嬉しかった。②
- ・とても良かった。
- ・鉛毒水の分析を正確に行うことができて良かった。分析の結果、鉛毒水は有害であることを改めて知ったので、早く解決しなければいけないと思う。
- ・1回目ですべてきた鉛毒水の性質が pH を、実験を通して知ることが出来て楽しかった。

⑨ バイオ産業科学と社会課題

- ・自分達で実際に見る機会があって理解しやすかった。また、写真を見るなどイメージがしやすかった。
- ・野菜や植物という身近な存在から、気づかなかった特徴を見つけることができた。
- ・自分があまり詳しくなかった分野の話を詳しく聞けて良かった。②
- ・実際に物を使って、自分で実践しながら話を聞けて面白かった。②
- ・ありがとうございました。②
- ・とても身になった。②
- ・初めて知った語句が多かったので、勉強になった。②
- ・植物の受粉に関する観点から、バイオ産業を見ることが出来たと思う。
- ・ズッキーニを横に切った時、徳川家の家紋に見えるという事を知れて良かった。歴史と関連していたから面白かった。
- ・身近な事について、疑問を持って解決することが大切だと思った。
- ・このような機会がないと聞けない話が聞けて面白かった。
- ・内容も理解しやすく、実際に野菜を切るなどの体験をして、良い時間になった。
- ・野菜や果物の見た目が似ていたとしても、それらを様々な方向に切ってみることで、見方が変わることが分かった。また、それぞれに反応が出ることが分かった。
- ・野菜の遺伝などを詳しく知ることができたので良かった。
- ・自分が興味のある分野について詳しく知ることができた。有意義な時間になった。

⑩ 地域と医療

- ・様々なウイルスの感染経路や治療方法、また、コロナウイルスの情報まで聞けて良かった。
- ・感染症を予防するためには、一人一人が予防を心がけることが大切だと思った。
- ・時間の関係で、最後の方が省略されてしまったのが心残りだった。資料を読んだり、インターネットで調べたりすることで、その分野について詳しくなりたいと思った。
- ・コロナウイルスの感染がどのようにして広がっているのかを知って、感染の拡大を抑えるのはそれほど簡単なことではないと思うようになった。
- ・少し難しかったが、興味深い内容でとても面白かった。ワクチンは自分のためだけでなく、周りの人のために打つという話が印象に残った。
- ・自分が思っていたより深い世界を学べて面白かった。
- ・病気の恐ろしさを知ることができたし、どのように感染が広がるのかを理解できた。とてもためになる講義だった。
- ・集団免疫はワクチンを受けることが出来ない人のためになる事を改めて知り、受けられる人が受けることは大切だと感じた。

⑪ アートと科学

- ・実際に、アイマスクをつけて視覚に障害のある方と同じような状況を体験できて良かったと思う。
- ・バリアフリーや音について普段と違う視点で学んでみて、自分の普段感じていることなどが固まった視点であるかを感じることができた。②
- ・音に関わった部分での現在の問題点が分かり、それを解するためには、様々な分野の理解が大切だと

思った。

- ・音の特徴を知ることによって自分の考えを広げることができた。
- ・意外と気が付かない周りの環境や、視覚障害者の立場などを実際に体験して、初めて気づくことが沢山あった。授業がとても楽しかった。
- ・科学はあまり好きではないが、こういう科学は是非やりたいと思った。
- ・視覚障害者の方の苦勞が分かったので、もっと住みやすい世の中になればいいと思った。多くの事を学べてよい経験になった。
- ・今回の講義を通して、課題への意識がより強まった。自分の元々の概念とは違ったことに気が付いた。

⑫ 医学の最先端

- ・ウイルスについて、面白いと思った。
- ・今回は、COVID-19 パンデミックから考える感染症共生社会という面から医療を考えた。COVID-19 は未知のウイルスで、文明の進化と共に規模も大きくなると知った。ウイルスと共生という考えに驚いたし、もっとウイルスの深い仕組みやより大規模な感染が起こった時何をすべきか、考えたいと思った。
- ・なぜコロナが今までの新興感染症と違い、世界中で大きく広がったのかを知ることが出来て、面白かった。②
- ・未知のウイルスに恐怖を覚えながらも、「自分がやらなければならない」という覚悟を持って、新型コロナウイルスを研究している押谷教授に感銘を受けた。
- ・今回の講義によって、WHO の取り組みについて興味がわいたし、将来の夢の一つになった。
- ・新興感染症についての知識があまりなかったが、講義を理解することができ、とても興味深い内容で面白かった。
- ・医療についての関心も深まったし、自分なりに理解もできたので良かった。
- ・現在ニュースなどで、コロナについて言われているが具体的にどのように流行を防ごうとしているか、その現状について知ることができて良かった。②
- ・コロナ以外にもサーズなどをどのようにして抑えてきたかが分かった。
- ・今回の講義では、医療の最先端にいる人のお話が聞けて良かった。②
- ・すごく興味深い話ばかりで、もっと聞きたかった。また、最先端にいる人達だけが意見を出すだけでなく、自分達からも積極的に意見を出す必要があると思った。
- ・自分が知らなかった新興感染症の歴史やリスクの増加について理解できた。また、押谷先生は恐怖があっても自分が止めなければならないという覚悟をもっておられて、医者としての心構えのようなものを感じた。将来の職種として、感染症対策医も魅力的だなと感じた。
- ・感染症について基本的な理解ができたと思う。②
- ・COVID-19 の難しさにはウイルスの特徴等、様々な要因があることを学んだ。
- ・コロナウイルスへの興味がわいたので、もっと色々な事を調べてみたい。
- ・コロナについての研究は身近で、よく分かった。
- ・様々な新興感染症の歴史からコロナウイルスを見ると、より今の状況が非常事態であるか、はっとさせられた。拡散リスクの元となるのは「人の移動」なので、分別ある行動をすることが出来る日本人は、もっと高く意識をもつべきだと思った。

⑬ アントレプレナー養成コース

- ・実際に「働く」というところを間近で見て、働く場所で色んな人が違う動きをしているけれど、とてもまとまりを感じた。一人一人向上の精神が見え、楽しそうに仕事をしていた。仕事に就くなら、こんな会社に入りたいと思った。実際に見ないと分からない事を沢山学べて良かった。
- ・インテグリスさんのおもてなしがすごかった。スピードが大事という事がよく分かった。地頭力を磨くことで問題の解決に繋がる。
- ・実際に DX や COVID-19 の中で生き抜き、成長し続けている会社にご訪問させていただけてよかった。高い技術力や独自性、特に温かい会社の中での“絆”がとても強く感じられた。
- ・グループディスカッションでは、前回よりも思考ツールを活用できるようになり、スムーズな話し合いを行う事ができた。②
- ・今回学んだ思考法を日常生活に活かしていきたい。
- ・企業見学を通じて会社の理念や、取り組みを知れた。
- ・米沢にこのような素晴らしい企業があることを知れて良かった。②
- ・工場見学を体験して、技術はもちろんのことチームワークも仕事の向上に繋がると感じた。
- ・インテグリスジャパンさんは、製品を作る技術はもちろん、職場を過ごしやすくするための 6S の活動や、モットーとしている感動工場などが私たちの生活や生き方に応用できると思った。自分たちでどうすればよいか考え実行し、シェアすることで他の仲間の学びに繋がる内容で、私たちの学校生活でも応用したいと思った。グループでのディスカッションでは、時間配分を先に決めたことで余裕をもってまとめることができ、成長を感じられた。
- ・米沢にすごくレベルの高い会社がある事を知り、八幡原や米沢、山形にある色々な企業について知りたくなった。
- ・周りの人の理解が早く、中々ついていけなかった。体調管理をしっかりして次回は集中して参加できたらいいと思った。
- ・「アントレプレナー」＝「企業家」の訳にふさわしい研修だった。未来を開拓していくうえで、求められる素質は何なのか、理解する事が出来た。
- ・この企業で作っているモノがないと半導体が作れないから、とても素晴らしい欠かせない企業だと思った。
- ・とても楽しかった。地域の中の“興譲館”をより一層感じた。
- ・参加する前は、どういう会社なのかよく分からなかったけれど、工場長さんや案内の方の話を聞いて、自分なりに理解する事ができたし、会社についてまとめる事が出来たので良かった。